



学校便り

平成24年10月31日
広島市立広瀬小学校
校長 中田 浩志

授業改善推進校公開研究会を無事終わりました

10月25日(木)に、平成24年度学力推進事業を受けて「授業改善推進校公開研究会」を実施し、69名の参加者を迎えることができました。「科学的な思考力・表現力を育む授業づくり～伝え合いの活動の充実～」をテーマに、これまでに取り組んできた授業改善の様子を市内の先生方に参観していただき、協議会を行いました。

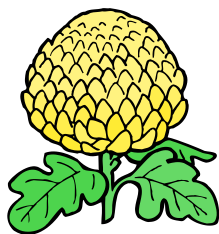
このように公開研究会を開催し、多くの先生方から授業改善についてのご意見をいただくことは、子ども達の学力向上につながるものと考え、教職員が一体となり取り組んでいるところです。

開催にあたっては、子ども達の下校時刻の変更等に対応していただいたり、教材となる身近なものの集めなどに協力していただいたり、保護者のみなさまに支えていただきました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。



5年生 広瀬地区敬老会に参加しました

10月28日(日)に、本校体育館で広瀬地区敬老会が行われました。地域のおじいちゃんおばあちゃんに、3年生はリコーダー演奏と「勇気100%」のダンスを披露しました。参加された方々からは「すてきな曲でしたね。」「子ども達から元気をいっぱいもらいました。」との言葉をいただきました。



1・2年生 人権教室を行いました

10月30日(火)に、1・2年生合同で人権教室を開きました。地域の人権擁護委員5名の方をゲスト・ティーチャーにお招きして、紙芝居やビデオを見ながら、命の大切さや周りの人を思いやる心について学びました。子ども達は着ぐるみキャラクターの「人KENまもるくん」に子ども達は大喜びでした。まもるくんからもらった「人権の花(ヒヤシンス)」を友達と協力してお世話をしながら、命の大切さや周りの人を思いやる心をはぐくんでほしいと思います。